

Weekly コラム

令和 4 年 4 月 19 日

〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会)

Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

ロシアがなくなると！！

3月9日サンキューの日に、バイデン米大統領がロシア産の原油の禁輸を宣言しました。国民に向けて、ガソリン代は値上がりするだろうが、ウクライナ保護を優先するという固い意志をもってのことです。英国は歩調を合わせて、年内には禁輸にするとして、欧州も1年以内にロシアへのエネルギー依存度を10%まで落とすことに同意。

ガソリン代はすでに、25 円の補助金がガソリンスタンドに配られても全国平均 174.6 円近くしています。米国でも利用者が高すぎると感じる4ドルを超えてきています。

事ここに至って、世界からロシア産のものが消えていきます。

1番ショックは、カニが消えてなくなります。なんと、カニの輸入先は半数以上がロシアなのです。来年の冬は、庶民にとって、カニはもう手の届かないところになってしまいます。今のうちに回ってるお寿司屋さんのカニは食べつくしておきましょう。

また、住宅業界もお気を付けください。昨年起きた、ウッドショック！！ロシア・シベリア産の赤松はもう入ってこなくなります。

ウッドショックで2倍になって在庫がなくなった昨年よりもさらにひどくなるはずです。新築一戸建ての価格が再び上昇してきています。いよいよ、マイホームは夢になってしまうのでしょうか。

自動車業界もロシアが消えてなくなると大変です。アルミニウム、パラジウム、ニッケルが調達できにくくなります。アルミニウムは車のボディに必須の金属、ニッケルは電気自動車の必須の金属、パラジウムはガソリン車の排ガス

浄化触媒にかかせない素材で、ロシアが世界の産出量の約4割を占めているのです。

小麦もすでにラニーニャ現象で南半球の産地アルゼンチンが被害にあって上昇しているところへ、今回のウクライナ侵攻で、北半球の主要生産地のウクライナ、ロシアが壊滅状態に陥れば、今年の小麦の収穫は厳しいでしょう。すでに、カップ麺業界は値上げを打ち出していますが、そのうちに、うどん、スパゲッティも値上がりされるのは時間の問題となるでしょう。麺好きの私としては、ラーメンが 2000 円の世界は納得できません。皆様はどうでしょう？



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、

skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。